

【二月の言葉（令和六年）】

大切にしたいものは 何気ない日常の中にある

次の詩をご存じですか？

「何のために生まれて 何をして生きるのか
答えられないなんて そんなのはいやだ！

今を生きること 熱いところ燃える

だから 君はいくんだ ほほえんで

そうだ うれしいんだ いきるよろこび

たとえ 胸の傷がいたんでも」

このあと「ああアンパンマンやさしい君は 行け！みんなの夢まも
るため」と続く『アンパンマン』の歌詞です。二番の歌詞は

「何が君のしあわせ 何をしてよろこぶ

わからないまま終わる そんなのはいやだ！

わすれないで夢を こぼさないで涙

だから 君はとぶんだ どこまでも」

先日、孫と一緒にテレビの『アンパンマン』を観ながらこの歌詞に
目がとまりました。かねては何気なく聴いていましたが、じっくり聴
いてみるとなかなか深いものがあります。

私たちは、多くの詩や小説、映画や音楽、美術品や風景、そして人
の心の温かさに励まされ、慰められ、癒されます。心に響くその多く
のものを大切にしていきたいものです。